

ERBEN, H. K. and WATABE, N. 1974. Crystal formation and growth in bivalve nacre. *Nature* 248: 128-130.

KOBAYASHI, S. 1971. Acid mucopolysaccharides in calcified tissues. *Internat. Rev. Cytol.* 30: 257-371.

LEWIN, J. C. 1962. Calcification. p. 457-465. In R. A. Lewin [ed.] *Physiology and Biochemistry of Algae*. Academic Press, London.

NAKAHARA, H. and BEVELANDER, G. 1969. An electron microscope and autoradiographic study of the calciferous glands of the earthworm, *Lumbrix terrestris*. *Calc. Tiss. Res.* 4: 193-201.

WILBER, K. M., COLINVAUX, L. H. and WATABE, N. 1969. Electron microscope study of calcification in the alga *Halimeda* (order Siphonales). *Phycologia*. 8: 27-35.

中原 皓\*. Gerrit Bevelander\*\*: *Halimeda incrassata* (ミツデサボテングサ) における炭酸カルシウム結晶の形成, 特に Organic matrix の役割

超薄切片法一透過型電子顕微鏡によって *Halimeda incrassata* (緑藻) における炭酸カルシウム結晶の形成を観察した。結晶の生成, 成長は細胞壁の外側に形成された管状の有機質 envelope 中で行われる (Fig. 2~4)。このような envelope は coenocytic filament の外側に接して存在する organic matrix に由来するものと考えられ, その壁は二重の構造を示す (Fig 6)。envelope は結晶の initiation の場となり, また結晶の成長にあたって, その大きさと形を調節する役割を有するものと考えられる。 (\*350-02 埼玉県坂戸市けやき台 1-1, 城西歯科大学。 \*\*Bermuda Biological Station for Research, Bermuda)

斎藤 讓: ソゾ属の本邦新産種 II. Yuzuru SAITO: *Laurencia* species new to Japan II.

*Laurencia nidifica* J. AGARDH, Species, genera et ordines algarum, 2, p. 749, 1863. 和名: ミナミソゾ (新称) 産地: 高知県沖の島ニウドガタネの低潮

線下 2~3m の岩上 (1964年 6月28日, 喜田和四郎採集; 1977年 6月 5日, 筆者採集)

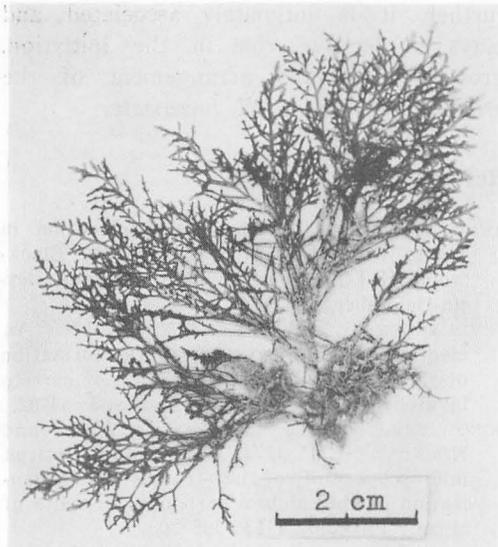


Fig. 1. *Laurencia nidifica* J. AGARDH (Nyūdogatane, Okinoshima Isl. near Shikoku, Japan, 5-VI-1977).

以前, 基準産地のハワイに多産し, 外形や色彩の変化に富むことについてのものべた (SAITO *Pac. Sci.*, 23, pp. 152-3, fig. 5, 1969) が, その際は喜田博士から贈られていた上記標本のことを失念しており, 最近に到って別の目的で現地におもむき, 自分で採集して検討したところ, 本種にあてるべきものであることを知った。形態的には, ハワイのオアフ島の Kuloa 溪流河口にほど近い低潮線下約 1m の岩上から採集したものに類似し (Fig. 1), 約 10 cm まで高く, 紅褐色である。表皮細胞相互間には, 縦方向の原形質連絡の存在が明らかで, 四分孢子嚢は平行型配列を示すので, Subgenus *Laurencia* マソゾ亜属に所属することになる。なお, 髓細胞の膜に半月形肥厚もある種なので, 南日本で採集され, 従来いくぶんの疑問を残しながら *Laurencia okamurai* YAMADA ミツデソゾと同一とされていた標本中に本種の含まれている可能性が考えられる。

ここに標本を提供された三重大学の喜田和四郎博士にお礼を申し上げる。